

現庁舎用地利活用基本計画（案）のパブリック・コメントの意見反映状況について

1 意見の数

- ・意見の募集期間：令和4年12月1日（木）から令和5年1月11日（水）
- ・意見をお寄せいただいた方の数：21（個人20・団体1）
- ・お寄せいただいた意見の数：59件
- ・計画に反映する意見の数：7件
- ・計画（案）に反映済の意見の数：17件

2 意見の概要等

No.	項目	いただいた意見の概要	市の考え方	反映状況
1	複合公共施設全般	市民、利用者のアイデアを活かすため、これからも市民参加の機会を設けてほしい。	設計段階でも市民参加を行います。	済
2	複合公共施設全般	管理運営の手法について市民意見を参考としながら定めるとあるが、具体的な予定を示してほしい。	管理運営の検討スケジュールは、今後の検討とします。	無
3	複合公共施設全般	施設ならではの特徴ある諸室を計画してほしい。ぜひ、調理室をアイランド形式の固定型に。	現在の機能を維持し、様々な用途で使える多機能化を検討します。設備レイアウトの工夫により多機能化を図るなど詳細は、設計段階で検討します。	済
4	複合公共施設全般	「誰でも気軽に立ち寄れる場所」として、障害のある子どもや大人も利用しやすくしてほしい。	「あらゆる人にとって使いやすい環境の整備」の項目の記載を精査します。	有
5	複合公共施設全般	SDGsの達成目標が2030年であり、さらにその先を見通す先進性が必要。	本件を含めSDGsの達成を念頭に各施策の立案等を行っています。今後さらに先進的な考え方や技術等があれば検討します。	無
6	複合公共施設全般	基本設計確定後も外装、内装、施設運用などの市民対話が必要。今後の市民との対話の予定を示してほしい。	基本計画の策定を踏まえて今後の具体的なスケジュールを検討しお示ししていきます。	無
7	複合公共施設全般	施設の床面積の新旧対照表を示してほしい。	図表13 諸室構成表の欄外に新旧の合計床面積を記載済みです。	済
8	複合公共施設全般	諸室構成表の面積（㎡）覧に記載されているS1～S4とは何か。	Surface area（面積）の頭文字をとった記号です。	無
9	複合公共施設全般	期日前投票所ができるようになるか。	想定される様々な用途で使えるよう多機能化を検討します。	済
10	複合公共施設全般	維持管理の一体化を優先し、本来の目的が阻害されることの無いようにしてもらいたい。	ご意見を参考に今後の検討とさせていただきます。	無
11	複合公共施設全般	予約システムは施設ごとの登録ではなく、ひとつにまとめて登録できるようにしてもらいたい。		

No.	項目	いただいた意見の概要	市の考え方	反映状況
12	複合公共施設全般	環境への配慮、ユニバーサルデザイン、柔軟性のあるフリースペースの設置、多機能化で多用途に使える工夫、災害時の対応など、よく考えられているので実行に活かしてほしい。	基本計画に記載した内容の実現に向け、取り組んでまいります。	無
13	弓道場	現弓道場は、東京学芸大学からの借用期限が迫っていること背景を記載した方がよい。	現弓道場の施設概要を追記します。	有
14	弓道場	現弓道場の利用者数などのデータを提示した方がよい。		
15	弓道場	弓道は年齢性別を問わず、市民の体育、健康維持や増進に寄与する生涯スポーツであるので弓道場の新設を望む。	弓道場の整備によりご意見の趣旨に対応できるものと考えます。	済
16	弓道場	中学・高校の部活動が学校内から地域へのクラブチームへの委託に代わっていく中、青少年の体育活動としての意義は大きい。また、弓道人口は近年増加しており、幅広い年齢層・人口での道場利用が見込まれることから設置を希望する。		
17	弓道場	弓道場は、年齢、性別、職業、体力の有無にかかわらずダイバーシティが具現化された世界である。また、「孤独」が世界的に問題化される中で弓道場は「居場所」・「市民交流の場」になり得る。さらには、中高生が弓道会員になれば「第三の居場所」にもなることから設置を希望する。		
18	弓道場	弓道は誰もが楽しめる生涯スポーツであり、市内に弓道場を新設し、経験者、未経験者問わず多くの方に楽しんでもらいたい。		
19	弓道場	現施設は、週末は学生の利用が優先されるなど使用の制約がある。市民が利用したいときに利用できるよう弓道場の新設を希望する。		
20	弓道場	自国では弓道場がなく、弓道についてはネット上のビデオしかなかったため、弓道場は設置してほしい。		
21	弓道場	弓道場は、地域コミュニティの交流の場になる。		
22	弓道場	弓道場の導入により幅広い世代間の交流が図れる。		
23	弓道場	弓道場について、一般の方が観覧できる場所があれば、未経験者の関心を呼び、異文化交流につながると考える。		
24	弓道場	「市民の憩いの広場」と謳って、矢道部分を広場として整備し、弓道場にも転用可能となるようにしたらよい。	既存施設（弓道場）を再配置することを基本としていますが、矢道部分は「子どもの遊び場」に限定せず「市民の憩いの広場」など様々な用途で使えるように、多機能化を検討します。	有
25	弓道場	現施設は、武道の基本体系（歩き方・座り方等）を学ぶスペースがないので、新施設では一定の広さを確保してほしい。	既存施設を再配置することを基本としているため、現在利用している施設の大きさ、機能を想定しています。	無

No.	項目	いただいた意見の概要	市の考え方	反映状況
26	弓道場	弓道場の導入決定に至る経緯を、市民が納得できるよう説明してもらいたい。また要望に関する関連資料の開示を求める。	いただいたご要望については、過年度の市民参加の結果概要として公表しています。	無
27	弓道場	弓道場は他のスポーツと異なる点があり、安全に利用するためにも設計時の配慮が必要である。	ご意見を参考に設計段階で検討します。	無
28	弓道場	弓道場について屋外設置に関しても安全性や音が懸念される。		
29	弓道場	弓道場の矢道を広場として多機能化するにしても安全性が懸念される。		
30	弓道場	弓道場の新設理由の説明に納得できない。他の施設は当初から計画されていたが唐突である。コストなどを踏まえ必要性の検証を。	現施設の利用実態や要望を踏まえ、他施設と同様施設の再配置による整備が必要と考えます。	無
31	弓道場	弓道場について、少数の市民利用のため新設するにはコストがかかりすぎ。低コストでより多くの市民が活用できるよう検討すべきである。		
32	弓道場	弓道場に限定する利用とすることに違和感がある。洋弓との共用とできないか。	現在の機能を維持し、様々な用途で使える多機能化を検討します。	無
33	武道館	武道館の音や声を防音工事で抑えてほしい。	基本計画の記載の通り防音に配慮します。	済
34	武道館	武道館は今まで以上に多目的に使えるようにし、イベント開催などもしてほしい。	現在の機能を維持し、様々な用途で使える多機能化を検討します。	無
35	武道場	多機能化も必要であるが、本物の武道場として整備してほしい。		
36	図書館	恋ヶ窪図書館は、蔵書をきれいにし、オーディオ、ビジュアル系の資料も強化してもらいたい。また、中央図書館のような機能を持たせてほしい。床面積を同等程度確保するといった、単なる移設に終わってほしくない。	蔵書の更新、機能の強化は今後の検討とします。また、既存施設を再配置することを基本とします。	無
37	図書館	恋ヶ窪図書館の蔵書数は、同等確保ではなく少しでも増やしてほしい。	ご意見を参考に今後の検討とさせていただきます。	無
38	図書館・公民館	図書館・公民館は従来通り、市の直営とするべき。単なる貸し部屋事業ではないので、専門性のある職員がビジョンに基づいて運営してほしい。DBO方式、PFI方式の手法でまちのにぎわいや利用者が減った事例がある。DB方式とし、運営は民間に委ねるべきではない。	運営については、今後の検討とします。DBO方式等はデメリットが大きいと考えますが、維持管理は民間との一体化も検討していきます。	無
39	フリースペース	障害者の働く場を増やすという観点からも、利用者の交流を増やすという観点からも、フリースペースに出前喫茶コーナーを設けてほしい。	利用用途を限定しないフリースペースはフリースペースを計画しています。運営の詳細は今後の検討とします。	無
40	フリースペース	子どもの遊び場、中高生の居場所を増やすためフリースペースなどを使いやすく設計、運営してほしい。	ご意見のような使用も十分想定されるため、その旨を追記します。	有
41	フリースペース	小学生、中学生、高校生等に対し、特にフリースペースを中心に意見を聴いてほしい。地域デビューの良い機会にもなる。	設計段階での市民参加の手法の一つとして検討させていただきます。	無

No.	項目	いただいた意見の概要	市の考え方	反映状況
42	コンセプト	コンセプト「恋する。ひとに、まさに、恋ヶ窪に。」や「恋」というキーワードを前面に出し強調してもらいたい。	表紙へサブタイトルとして追記します。	有
43	コンセプト	用地は戸倉にあるが、コンセプトに「恋ヶ窪」を盛り込むことのメリットを示してほしい。	現庁舎用地の利活用により、恋ヶ窪駅周辺エリアとしての地域活力の維持・向上を図ることとしています。	済
44	自然エネルギー	エネルギー効率の高い機器の導入は極めて重要であるため、賛同します。カーボンニュートラル実現までの間、環境に優しい都市ガスの果たす役割は大きい。ガスシステムによるZEB化の検討も重要。	ZEB化の具体的な方法については、技術動向も踏まえ様々な選択肢から比較することとし、具体的には設計段階で検討します。	無
45	自然エネルギー	停電時の対応として、フェーズフリー等の視点から、「自立分散型エネルギー等を導入し、レジリエンスの向上を図る」旨を追記してもらいたい。	「5.1.5 2) 災害時の対応について」の考え方に基づき、適切な設備類を導入することとし、具体的には設計段階で検討します。	無
46	自然エネルギー	避難所などの災害対応拠点となる施設の電源確保として、災害時の大規模発電発生時においても事業継続を確保するため自立化・多重化によるエネルギーの確保を検討する旨を追記してほしい。		
47	自然エネルギー	多摩産材や自然エネルギー利用は確実に実現し、施設内で表示するなど周知、啓発してほしい。	ご意見を参考に今後の検討とさせていただきます。	無
48	自然エネルギー	エネルギー環境負荷低減の考え方が不十分。地中熱を利用した空調を採用すべき。		
49	民間活用事業	民間活用事業の基本的な方針をもっと丁寧に示すべき。民間活用事業の計画が行政任せになってしまうことを懸念する。	誘導目標、コンセプト、過年度アンケート、民間事業の基本的な要件を一定記載しています。詳細は事業者の提案として求めていきます。	無
50	民間活用事業	民間活用事業に地域の商店やそれらと競合する店舗は経営維持の観点から入れるべきではない。	公募の要件として今後の検討とします。	無
51	民間活用事業	恋ヶ窪駅を利用しわざわざ来なくなる目玉となる店があるとよい。		
52	民間活用事業	中学校の給食評判がよくないため、給食センターとすることが望ましい。さらには、学校給食を食べれる食堂を計画してほしい。栄養価の高い食事を食べられれば人も多く集まるし、恋ヶ窪の商店とも競合しないし、防災の一役にもなる。	既存の公共施設を再配置することを基本としているため、給食センター等新規の公共施設の設置を行う予定はありません。	無
53	全体	休憩やワーキングができるカフェ併用のスペースがあると、若い方、年配の方も気軽に利用しやすい。	ご意見を参考に今後の検討とさせていただきます。	無
54	全体	現庁舎用地全体を散歩したりベンチ等で休憩できる公園的要素を取り入れてほしい。また、誰でも出店できるような（例えばキッチンカーのような）出店スペースを設けてほしい。	公募の要件として今後の検討とします。	無
55	全体	懇談会での皆様の発言は、既得権の行使のように思える。施設のしゅん工は先のため、将来を担う人たちの需要を組み込んでほしい。	設計段階でも若い世代も含め市民参加を行います。	無

No.	項目	いただいた意見の概要	市の考え方	反映状況
56	その他	カタカナ語等が多く、意味があいまいとなるので配慮が必要。また、公用文におけるユニバーサルデザインにも配慮が必要。	基本計画に用語集としてまとめています。また、ユニバーサルデザインについては、今後の検討とします。	済
57	その他	恋ヶ窪駅から現庁舎用地までの市役所通りを歩行者優先にするなど、周辺道路の交通環境を改善してほしい。	当該敷地において、道路拡幅、公開空地を設置する旨を記載します。	有
58	その他	旧庁舎の地下埋設物は市の負担で行うのか。解体のスケジュールを示してほしい。	基本的に市の負担で行う予定です。サウンディング型市場調査の結果から、全て民間事業者に負担を負わせることは困難と考えています。解体は庁舎移転後に行います。	済
59	その他	市役所通りの名称変更の準備が必要。利活用のキャンペーン、アウトリーチとして有効。商店街との連携を希望。	通り名の変更も庁舎移転に伴う諸課題の一つです。有効なご意見として受け止めます。	無